

冬真っ只中の北海道です。11月では数十年ぶりとなる最高気温が0℃未満の真冬日が2日間もありました。

例年通り11月下旬からクリスマスに向けて、各所でイルミネーションやライトアップが行われ、有名な大通公園でのイベントは以前に一度ご紹介させていただきました。

今回は改めて、4月に開業した北海道ボールパークビルレッジと、そこで行われたイルミネーションをご紹介させていただきます。

北海道ボールパークビルレッジは札幌市のお隣、北広島市にある複合施設。球場エスコンフィールドを中心に、グランピング、ドッグラン、プレイフィールド、温泉など様々なアクティビティを楽しむことができます。

さらに球場内にある七つ星横丁では、北海道産食材を使用した店が複数営業しており、こちらから球場を見ることもできます。

クリスマスまで行われていたイルミネーションでは、高さ3mを超えるクリスマスツリーに球体状の照明が飾り付けられており、触れると色が変わり、様々な表情を見せてくれるという仕掛けがあります。周辺を散策した際には、ダイヤモンドダストやオーロラのイルミネーションが光の世界へ飛び込んだ気持ちにしてくれました。

札幌営業所(所長:利川 光浩)

東北は福島県いわき市小名浜の人気食堂をご紹介します。お店の名は『さかなや食堂ウロコジュウ』です。

小名浜の新鮮な地魚を使った海鮮丼に天井、お刺身など。良いお値段はしますが、とにかくすごいボリュームで味もよく、お店に向かった際にはお昼時だったためか、満席で待ち列ができていたほどでした。

今回は天井の大をいただきましたが、その味とボリュームについて、なかなか上手くお伝え出来ないところが残念です。丼からはみ出すほど大きな天ぷら、大盛の白ご飯にはしょうゆベースの甘めのタレがかかっており、箸ですくってもすくっても中々減らない。さらにセットの蟹の味噌汁も、これがまた美味しかったです。食べ終わるまでに時間がかかりました。私はよく食べる方だと思うのですが、その日の夜ごはんは抜いてしまいました。

このお店の目玉はボリュームかもしれませんが、ですが、特製の甘めのタレと蟹のお味噌汁、さらには新鮮な魚を提供しているところに人気の理由を知ることが出来ました。流行るお店にはそれなりの理由があるもの、見習いたいと思います。

東日本物流センター東日本営業本部(センター長:木下 敦裕)

KOYORAD

世界の拠点から
-From the base in the world-



皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は『チータープリン』をご紹介します。

チータープリンと聞いて、プリンのお店の名前というのはお判りいただけると思いますが、あの水前寺清子さんとは全く関係ありません。(ちょっと古いですね…)

チータープリンは愛知県の知多半島・南知多町にあるプリン専門店、名前の由来としては『ちた』という言葉の響きから『チーター』となったようです。

プリンはなめらかで濃厚な味をしています。アクセントにマダガスカル産の最高級天然バニラビーンズを使用していて、プレーン、塩キャラメル、抹茶、イチゴなどのフレーバーがあります。

さらにテイクアウトだけでなく、古民家を改装したスペースで、コーヒーなどの飲み物と一緒に楽しむことができます。私もプリンとコーヒーをいただきましたが、相性は良いと思いました。お取り寄せもできるようなので、一度チータープリンを味わってみてはいかがでしょうか。



名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)

ちょっとした日用品の買い出しは、ホームセンターに行くのも便利ですね。自宅周辺ではホームズ、コーナン、ロイヤルホームセンターなどがしのぎを削っています。今回はちょっと遠いですが、大阪府松原市に本州初出店した『ハンズマン』へ行ってきました。

九州地区では多店舗展開しているホームセンターで、とても広く、品揃えが半端なく多いことで有名だそう。オープンから1ヶ月ほど経っていましたが、日曜の昼間は未だ入店に時間がかかる状況でした。立体駐車場に何とか車を止めて2階から入店。

店内は真ん中が吹き抜けになっており、1階で販売されている樹木や花などの緑が目にも優しい。

ぐるっと回って気が付くのは、ヤシの木などの樹木や噴水などにも値札が付いていることです。ハンズマンは『置いてあるものは全て購入が出来る』というコンセプト。商品28万点の中に欲しいものが無ければ、リクエストカードに記入することで、取り寄せもしてくれるとのこと。すごい。例えば洗濯用洗剤なども種類が豊富で、シャンプーの展示はカラフルで見ていると楽しいです。

歩き疲れたらタリーズコーヒーを購入して、2階のテラスで一服することもできます。まるでテーマパークのような至れり尽くせりのホームセンター。ちょっと遠いですが行く価値がありました。

大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

インフルエンザが猛威を奮っている今日この頃です。年末ご多忙の折ではございますが、くれぐれもお体にはお気をつけてお過ごしください。

さて今回は、直方市感田にある『直方がんだびっくり市』をご紹介します。この『びっくり市』は福岡のローカルテレビで度々取り上げられ、金・土・日曜日の週末3日間しか開催されないにも関わらず、1日1万人の来客がある超人気店です。

敷地内には、お肉館、お魚館とエリアが別に分けられ、その間の通路に野菜などの生鮮食品がずらっと並んでいる、どこか昭和感のある懐かしい雰囲気がとても魅力的な超大型スーパーマーケットです。

早速、お肉館から入店しました。元々が肉の卸問屋直営店ということもあり、牛、豚、鶏、その他諸々とラインナップが充実しています。

続いてお魚館へ入店しようとするも、人ばかりで入店できず…。館内の露店で販売されている出来立てのお寿司や焼き鳥、その他諸々を購入しようとする人で長蛇の列が出来ていたため、反対側の入り口より入店。お魚館というだけあって新鮮なお魚がずらっと並べられていました。また夕刻ということもあってか、お刺身のたたき売りも始まっていて、どこのお店も大繁盛です。私も負けずと半額以下になっているマグロの柵を2つ購入し帰路につきました。

地元の方だけでなく、遠方からもたくさんの方が訪れるこの『びっくり市』。新鮮、豊富、リーズナブルに加えて、楽しいというのは素晴らしいと思います。また行ってみようと思います。

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)

インドネシアでは現在大統領選挙が話題になっています。

選挙運動は11月28日から来年の2月10日まで行われ、4日後の2月14日が投票日となっています。期間中はテレビで大統領候補が3回、副大統領候補が2回、合計で5回のディベートが行われます。

今回の大統領選の立候補者は3人。それぞれ影響力があり、支持率が拮抗しているため、1回の選挙では決まらないのではないかとされています。その場合は6月26日に得票数第1位と第2位で決選投票が行われ、10月に大統領、副大統領が決定します。

5年前の大統領選挙では、落選者を支持していた人々が、ジャカルタ中心部で大規模な抗議デモを行いました。昼夜行われた抗議デモに対し、警察は強硬姿勢で応戦していました。

人々は選挙に対して、不正行為がゼロだとは思っていません。そのため誰が当選しても、不正行為が勝ったという噂が出てきます。決選投票までいった場合、選挙結果を認めない人々によって前回以上に激しい抗議デモが起きるのではないかと心配の声が上がっています。

KJI(インドネシア)(工場長: S.Akhyar)

～エレベーターでも増えてきました～

毎年30%以上の成長を続ける中国のペット市場、その成長スピードと広がり、私の蘇州生活の中でも感じられます。大型のショッピングモールには大抵ペットショップが店を構えています。

中国のペット関連市場は今や8兆円といわれ、ペットフード、ペット用品、病院、美容サロン、さらにはペット保険などの裾野も急速に拡大中です。このようにペット産業が発展することは、人々の生活水準が高まっている証だといえます。

中国でのペットフード市場は圧倒的なシェアをもつ企業がまだ存在しないことが一つの特徴であり、外資ブランドの参入が進む一方、国内の新興企業の進出も著しいようです。

ペット保険も加入者が急増し2年連続80%以上の急伸を遂げており、さらなる成長が見込まれています。駐在員仲間で犬を飼う人も少なくなく、単身生活だとよき相棒となるのかもしれない。

私が住むアパートでも5年前の着任時に比べるとエレベーターでも犬を運んだ人に遭遇することが多くなりました。街を歩くと大型、小型の高級な犬種を頻繁に見かけます。近いうちに犬の数でも中国が世界一となるのかもしれない。

KHE(中国・蘇州)(総経理: 山本 博史)

毎年同じような思いをしますが、早いもので今年も終わりが近づき、皆様も忙しく年末を迎えている頃だと思えます。本年もありがとうございました。

11月くらいから日本はあちらこちらにイルミネーションやクリスマスツリーなどが飾られ、クリスマス、年末商戦が始まっているのではないのでしょうか。こちらアメリカではハロウィーンを終えると、クリスマスの前に一大イベントの『サンクスギビング』がやってきます。

サンクスギビングの起源は、その年の収穫や恵に感謝する収穫祭らしいですが、最近では日頃からお世話になっている人などに感謝の気持ちを伝える日の方が適切な習慣になっています。

そのため毎年11月の第4木曜日は、アメリカでは数少ない4連休となります。前日は買い出しや移動などでごった返し、当日は外出を控えるため街に

人がいなくなります。

そして家族や親戚が集まって七面鳥と自慢の料理を振る舞い、訪問客も何かを持っていくのが一般的な習慣です。因みに七面鳥はピンクリにはありますが、誰でも食べられるように価格は非常に安く、お手頃になっています。

また、家族みんなで楽しむためにニューヨークにあるMacy'sというデパートが行う大きなパレードがテレビで中継される他、アメリカの国民的スポーツであるアメリカンフットボールの試合の中継も朝から夜まで行われます。そして夜中の12時を過ぎるとブラックフライデーが始まります。

土曜日をゆっくりと過ごし日曜日から一斉に飾り付けなど、クリスマスに向けての準備が始まります。

KCS(アメリカ)(COO: 板垣 仁志)

キャッシュレス社会…シンガポールでは、キャッシュレス決済で買い物ができる場所が増えており、クレジットカード/デビットカード/銀行アプリでの支払いが可能です。複数の支払い方法があると、とても便利です。

私は、システムやネットワークのトラブルでキャッシュレス決済が使えなくなった場合に備え、常に少額の現金を財布に入れておくようにしています。しかし、キャッシュレス決済を使用する傾向にあるため、財布の現金が何週間も使用されないことがよくあります。キャッシュレス決済でおつりの硬貨を受け取る必要がない点を好ましく思っています。

生鮮食品などを購入するために市場やフードセンターへ行った時でも、キャッシュレス決済を使用することができます。私たちは様々な便利なものに甘やかされていると感じます。

今年も残すところあと数日となりました。メリークリスマス&ハッピーニューイヤー！私たち含め、みんなが健康と人生の喜びに恵まれますように。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

先月、初のアジア出張で中国に行きました。中華料理について評判が良いという話を聞いていたので、たくさん料理を味わうのを楽しみにしていました。

食文化を比較し全く異なるのは、中国では温かい食事を1日に3回食べるのに対し、ヨーロッパでは温かい食事を1、2回しか食べない点です。国によって差はありますが、ヨーロッパでは朝にパンを食べることが多いのに対し、中国では朝から温かい食事が始まります。

しかしながら、どの料理も美味しく、様々な味を楽しむことが出来ました。個人的なお気に入りには揚げ餃子で、シンプルですがとても美味しかったです。

出来る限り色々なものを食べてみた中でひとつだけ苦手なものがありました。豆腐です。ディナーで2度提供されましたが、どちらも好みではありませんでした。ですが、好きでも嫌いでも試してみるべきだと多くの人が教えてくれたので、試してみてもよかったと思います。

もう一つ大変だったことは、箸でした。普段フォークとナイフで食事をしているため、箸を使うには別のスキルを必要とします。最初の食事の際に、同僚が基本的なことを教えてくれたので、とても助かりました。数日すると慣れてきましたが、食べ物によっては一度では食べにくいものもありました。

2週間後に帰国しました。中華料理はとても気に入ったのですが、また『いつもの』食べ物や家で食べられることもうれしかったです。

KIO(オランダ)(Ferri Visser)